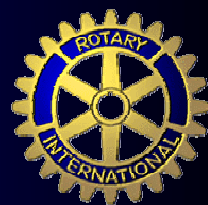


会 報

つくば学園ロータリークラブ



6月15日例会報告

各担当理事・委員長 事業報告発表 その1

第1クラブ奉仕委員会 増山 栄 委員長

1.
今年度は20周年記念事業および記念式典が最大の事業でありました。この事業の基で、会員の結束と友情の輪が広められました。

2.
会員増強は純増4名（6月15日現在）となり、クラブがより充実されました。

3.
C.L.P導入に関し、理事会において議論されましたが、当面、現在の組織・運営を維持することとなりました。



ロータリー情報委員会 岡添 紘樹 委員長



本年度は20周年事業の年に当たりまして、新入会員も入会時から、記念事業の準備に大いに活躍され、例会出席率もよく積極的にロータリークラブに溶け込み、会員として楽しまれています。又、クラブ内会報は毎週出され、ロータリー情報を学べたことと思います。

本年度は諸般の事情から、新人研修会は行うことが出来ませんでした。RIから定款細則の変更があり、理事会に上程いたしました。

クラブ会報委員会 佐藤 裕光 委員長

昨年度より引き継ぎました、クラブの行事、活動、情報をペーパーからEメールによる伝達方法で1年間会報の発行に関わってきましたが、なんと、1週間の過ぎるのが早いこと、原稿依頼の時期を逃した時には記事を集めるのに、産みの苦しみ状態でした。

ホームページに関しては、会員皆様の知恵を持ちり、さらにじっくりと作り上げていくこととなります。

記事よりも見やすい写真に頼りがちになってしまいましたが、限られた時間での発行作業。副委員長の齊藤さんがいなかったら1号も出なかったかもしれません。

次年度からは、連絡事項、会員投稿記事、同好会行事案内、趣味のコーナー、私のペット紹介等、会員の表裏の姿の見える楽しい紹介記事を定番のコーナーを置いてもいいかなと思います。

同好会の情報については、なるべく参加し取材するよう努めましたが、時間、行く先の関係で参加できない時は、参加会員の協力により投稿記事を掲載できました。

会員皆様のご協力ありがとうございました。

いまだイメージの段階ですが、週報の最初のタイトルの頭の余白に筑波山、四六のガマ、ふくろうといったキャラクターを貼り付けたく1年が過ぎてしまいました。次年度担当の皆様の努力に期待します。

ホームページについては情報量を増やし、会員持つのサイトにリンクするように使いやすくする方法もあろうかとおもいますが、何分アナログな私は、妙案浮かびません。

反省点としては、就任の際、私のようなアナログ人間の委員長はいかがなものかと思いましたが、神様に強力なサポーターをつけていただきました。感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。お蔭様で、写真もメールに添付して送れるようになりました。ただ容量について知識がないのが悩みの種、最近、よくフリーズするようになりました。しかし、いつまでもパソコン初心者では通らないと反省しております。

最後に野堀会長はじめ幹事役員、事務局並び原稿の提出にご協力くださいました会員の皆様、1年間ご支援ご協力くださりましてありがとうございました。心より御礼申し上げます。



出席委員会 皆葉 真治 委員長

(1) 無届欠席、0を目指す。

1ヶ月前に全会員に月間スケジュールを(含む移動例会)を案内し、併せて各自の出欠予定を返信頂く。実施の結果、出席予定の変更についての連絡がまちまちであり、依然として無届欠席はあったが、“無届ゼロ”の例会も数回あり、一昨年後半より開始したe-mailでの情報伝達の成果は上がったと思う。

(2) 例会出席率を70%以上、目標とする。

事前情報の伝達等をおこない、修正出席率は70%以上を維持する。月間の案内スケジュールに卓話、イベント内容を入れ、事前情報を伝える事は今後も引き続き行っていくべきと考える。後日、年間出席率100%会員の表彰をする。

(3) e-mailでの情報伝達方式の運用を開始する。

昨年度よりe-mailでの情報伝達の運用を開始。e-mailにて、クラブ会員全員に例会前日に、開催の案内及び例会内容を通知することによって出席率の向上に努めた。



(3 ページに続く)

(2 ページから続く)

(4)

年間出席率100%会員表彰(25名×2,000円)	50,000円
その他の表彰	20,000円
合 計	70,000円

上記のように、出席率向上はもとより、無届欠席の抑制と情報伝達手段の再考により、コスト削減を試みる。特にe-mailでの情報伝達の運用を次年度の継続にも期待するところである。

親睦活動委員会 大野 治夫 副委員長 (伊藤 潔 委員長)

親睦活動行事実施事項

(上 期)	(下 期)
7月17日 納涼会 (社会・国際奉仕と合同事業)	2月24日 山城RCとの合同新年会
7月21日 直前会長・幹事慰労会	2月25日 20周年記念例会・親睦会
10月26日 つくばシティ・サンライズRC との合同例会	4月 6日 観桜会
11月23日 ロータリーの森創り植樹作業 (社会・国際奉仕と合同事業)	5月25日 つくばシティRCとの合同例会
12月 9日 ファミリー・国際交流・RAC との親睦クリスマスパーティ	

(その他)

- 会員・奥様の誕生・結婚祝
- 誕生祝 : 20周年と名前入りの紅白ワイン
- 結婚祝 : 記念日にお花を贈る



上記のように20周年記念懇親会を中心に、親睦委員全員参加で楽しく取り組んでまいりました。会員各位のご協力に改めて感謝いたします。

〈引継ぎ事項〉

通常例会における“お客様紹介が”一部不徹底でSAAに負担をかけてしまいました。

つくば学園ロータリー基金 奨学生

筑波大学で都市地理の勉強をしている
アハマディ ネジアド マスレ ファテメ 様
(FATEMEH AHMADINEJAD) (イラン) 「右」とご主人「左」



ビジター

アハマディ ネジアド マスレ ファテメ 様	つくば学園ロータリー基金 奨学生
鈴木 富士雄 様	東京 東江戸川RC

ニコニコBOX

本多 史郎	6月1日木曜のお昼、オークラに来たら誰もいませんでした。でも駐車場に大野さんの後ろ姿を見たような気がします。
染谷 洪一	ノルマ達成致します。
塚原 英夫	野堀会長、中山幹事1年間お疲れ様でした。次年度もフォローよろしくお願い致します。
鯨井 規功	今月は妻の誕生日です。ケーキにローソクを年齢分立てようとしたら怒られましてかなり間引きしました。今回は誕生日プレゼントを頂いたら間違いなく持ち帰ろうと思います。
下村 正	6/14県アマゴルフ選手権大会予選会に出場しました。残念ながらボロクソに打ちのめされガックリです。北海道遠征やコースレイアウト、攻略法など準備万端でしたが自重腕不足でやられてしまいました。なにしろ嬉しくて眠れないんです。
岡添 紘樹	つくば学園基金の委員長の最後の仕事で、イランのアハマディネジアドマスレファテメ さんを選びました。ミャンマーのワインさんの様に親しく付き合ってください。よろしくお願い致します。
藤原 譲	誕生祝い有難う御座いました。
東郷 治久	当社の「つくば国際ペット総合学院」が創立10年目によりやく学校法人として認可されました。「専門学校」として再スタートする事になりました。今後ともよろしくお願い致します。
路川 淳一	野堀会長中山幹事1年間ご苦労様でした。これからも御指導の程宜しくよろしくお願い致します。
安藤 栄敏	ようやく会社の期末決算も終わり6/14の創立記念日を無事迎えられました。また、つくば学園RCに加えてもらい諸先輩方と知り合えた事、これからもっと勉強して行かなければならない事、いろいろな意味で気持ちを新たに頑張ろうと思っています。RCを紹介して下さった川崎さんに感謝、暖かく迎えて下さった先輩方ありがとう御座います。これからもよろしくお願い致します。
古本 捷治	週末にシンガポールから孫2人、ワシントンから長女、ウガンダから次男、横浜転勤を勝ち取った3男と、皆帰ってきます。久しぶりに我が家の部屋が満杯になります。 (これでクリアー、ちょっとオーバーしました)
塚越 俊祐	最近の天候が晴れ晴れとしませんので皆様身体に気を付けましょう。
齊藤 修一	結婚祝いの花が届きました。有難う御座いました。さて何回目の結婚記念日になるのか、家内には怖くて聞けません。
本日の合計	¥98,470-
本年度累計	¥1,501,000-

出席率

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	出席率
62名	41名	20名	2名	1名	67.21%

私の図書館

「誰も知らないトヨタ」

田口 幸男会員

「誰も知らないトヨタ」 著者 片山 修

先ずお読みになると、「人生読本」だと思えます。冒頭で「トヨタは歴史的危機」「成功は失敗の始まり」を標榜するトヨタに関する本を五冊も上梓した筆者が「振り返って見ると迫りきれないもどかしさをどこか感じて」六冊目は不惜身命に駆られてインタビューを重ねた末に「それは知恵をぶつけ合いながら見えざる資産を蓄積し体系化したのがトヨタウエイ」。

人間模様の内には確実なものは何もないから道徳の心構えだけは一瞬たりとも疎かに出来ません。一瞬を大切にしないと現在の一瞬は生まれませんし、その先の継ぎの積み重ねの一瞬の善行は生まれません。例えば現場で「今、変わりありませんか」と聞く。現場監督者は「正常でしょう。異常の報告は入っていませんから」「それでは昼間からいる必要はありませんね。夕方だけ来て給料は八分の一に減らせばいい。」監督者は異常の報告を受けてからでは職務怠慢と気付く知恵がつく。

苦学生アルバイトに慰労のため食事に誘った時「そんなに勧められてもいっぱい食べると腹が減るのが早いんですよ。」これも苦学中に生まれた知恵。

社員のかけがえのない人生を会社側が預かっている、一瞬の無駄な時間も過ごさせたくないという責任。自分の考えで自分の確実性だけを追うことの「離脱の危険」を踏まえての配慮。

人が必ず落ちてゆく自分の曖昧さの中で、同じ志を持った仲間が隣にいる幸せがわかるようにならなければ自分の僥倖には恵まれない。仕事の中の人生ではなく自分の人生の中の掛け替えのない仕事としてそのために「変わらないのが敵」にまでマニュアルに入れた「カンバン方式」

日本経済新聞の4月7日の「日本を磨く」の紙面でトヨタ奥田碩会長が日本の格差社会の懸念の問いに対して事業者の「嫉妬」についても答えておられた。「共産主義を選ばない限り格差ゼロは有り得ない。嫉妬など無駄な時間と考えて喜びを与えない企業は儲からないし企業としては後退の始まり、他力では進歩はありえません」と仰っていました。

欲望は教育者にとっては手の付けられない代物ですが、自然淘汰及び学者の人工的研究でも格差は統計学で証明されるようで、まずは生活の匂いのするところ受動作用と能動作用及び原因と結果。昔からの男女の社会的格差、男女均等法が生まれはしましたが、お産の責任、女性の使命をあらゆる面で熟知していることから起こり得る不安及び使命を持たずに一生を送ってしまうかもしれない男の恐れ、分かっている者の強みと分かっている者の強さ、それも嫉妬と格差の始まりかもしれません。

種々雑多な人間性を「合意の形成」で一心同体の「金太郎飴」になったトヨタ。その事で八月十五日の終戦を思い出します。モーツァルトではありませんが、隣の鍵盤を大切にされた様に、肌を触れ合った見知らぬ他人と会話し、食べ物を探すために一緒に窓から汽車にのり、終車の車両で夜明かし。復員した学生は他の学校へも聴講、生活の最後は禁断の木の実まで食べました。

昭和22年売春婦の数は全国で15万人。代償として性病患者は40万人以上、この年の女性の平均寿命は54歳、男性50歳、翌年度都内のパチンコ店831軒、入場者は70%が子供（昭和家庭史（河出書房新社））。一神教に対抗した武士道の道徳に育てられた戦前派と、修身教育で育てられた戦中派が食糧買い出しに出ている間留守番して此の2世代の道徳教育で我慢強さを身につけたのが堺屋太一氏の「団塊の世代」。敵は本能寺と解釈したスタンダードの必要性、即ち「生みの苦しみ」の中にはお互いに自分を捨てた「超我」を身につけないと駄目という。視点を変えてお読みになれます。

田口 幸男

現在までのリレー状況

中村義雄会員「国家の品格」(Vol.25) → 上野修会員「『いき』の構造」(Vol.26) → 大野治夫会員「県庁の星」(Vol.28) → 古本捷治会員「日本をダメにした売国奴は誰だ?」(Vol.30) → 塚原英夫会員「チームパチスタの栄光」(Vol.31) → 稲葉浩吉会員「筑波山愛ものがたり」(Vol.32) → 田口幸男会員「誰も知らないトヨタ」(Vol.40)

プログラム 予告

- 6月22日(木) 各担当理事・委員長 事業報告発表
大友浩嗣氏 篠田敏夫氏 入会式
- 6月29日(木) 野堀会長、中山幹事 退任挨拶
クラブ総会「事業計画・定款細則改定(案)について」
- 7月 6日(木) 増山会長・塚原幹事 就任挨拶
つくばシティRC会長・幹事 表敬訪問
各担当理事 事業計画発表
増山年度第一回理事会 オークラ AM11:00~
- 7月13日(木) 休会(15土に振替)
- 7月15日(土) 納涼&国際交流野外パーティ **会場: ゆかりの森** AM11:00~
- 7月20日(木) (夜の移動例会) 野堀年度 会長・幹事慰労会 **会場: つくば山水亭** PM7:00~
※ 変更しました!
- 7月27日(木) 各担当委員長 事業計画発表

■編集後記■

20日付新聞によると、気になるイラク関連記事が2つ掲載されていました。その1. イラク陸上自衛隊撤収、来月中の完了をめざす。今日現在、自衛隊に重大な損害はなく、無事全員家族のもとに、帰って来られそうです。他国の援助隊を考えると奇跡。テレビニュースでは、イラクの人たちのいろいろな評価が放映されましたが、命を持って帰るのが功名が辻とな。小泉劇場いいタイミングの幕引きです。その2、フセイン被告らに死刑求刑。自分の国と国民さらに地球環境に甚大な被害を招いた、その責任は、計り知れない。命は地球より重い。そのたくさんの命を奪ってしまった責任償ってもらいましょう。

□ ゆうこう クラブ会報委員長 佐藤 裕光

小さい頃「人を殺した者は死刑」と教えられた。死の意味や影響を良く理解していない子供でも反射的に口に出来た。何時の頃からか「無期懲役」という刑を知った。また何時の頃から「無期懲役でも十数年で出所」と知った。小さい子供をねらう犯罪者、多くの死者や被害者を出したサリン事件首謀者、数多く発生しているリンチ殺人の犯人達等、極悪犯が未だ上告をし続けている。また懲役刑を終え出所をし再犯を犯している者がいる。やはり「死刑」は犯罪の抑止力として最大の効果を上げるのではないか。母子殺害事件上告審判決で思った。 クラブ会報委員 齊藤 修一

例会日 木曜日 12:30~13:30

例会場 「オークラフロンティアつくば」 つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6 つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@axel.ocn.ne.jp



超我の奉仕